

令和3年度奈良県・大和高田市公立学校教員採用候補者選考試験 受験案内（概要）

1 出願日程等

(1) 願書交付 令和2年5月1日（金）9:00～

(2) 願書受付期間

○ インターネット出願のみ 令和2年5月1日（金）9:00 ～ 令和2年5月20日（水）17:00

2 募集する校種等、教科等及び採用予定者数

校 種 等	教 科 等	R2採用予定者数	昨年比
小 学 校		120人程度	± 0
中 学 校	国語16人程度、社会13人程度、数学13人程度、 理科16人程度、音楽8人程度、美術8人程度、 保健体育7人程度、技術・家庭計8人程度、 外国語（英語）16人程度	105人程度	- 1 0
高 等 学 校	国語10人程度、地理歴史8人程度、数学4人程度、 理科（物理、化学、生物）計7人程度、 音楽1人程度、美術1人程度、保健体育6人程度、 外国語（英語）12人程度、家庭1人程度、農業2人程度、 工業（建築、電気・情報）2人程度、商業2人程度、 福祉1人程度	57人程度	県立 + 5 （市立 + 2）
特別支援学校		30人程度	± 0
養 護 教 諭		10人程度	± 0
栄 養 教 諭		6人程度	± 0
実 習 助 手 ・ 寄 宿 舎 指 導 員	専門学科 （理科・特別支援学校）	3人程度	+ 1
※高等学校の外国語（英語）、商業は大和高田市立高田商業高等学校の各々1人を含みます。また、県立学校と大和高田市立学校を併願受験することができます。		総 計	331人程度 - 2

3 今年度の主な変更点

- ・これまで1次、2次試験の両方で実施していた中学校・高等学校の実技試験は、1次試験でのみ実施します。2次試験実施の実技試験は、小学校受験者への実技試験のみとなります。
- ・1次試験において、天災等により試験日程が変更となる場合の予備日を設けます。
- ・加点内容を一部変更しました。高等学校家庭科受験者に管理栄養士、調理師、製菓衛生師の加点を追加し、全校種・教科受験者に公認心理師の加点を追加します。
- ・中学校の数学と技術において、2次試験でICT機器を活用した模擬授業を導入します。

4 受験資格

(1) 次のいずれかに該当する人

- ・昭和56年4月2日以降に出生した人
- ・昭和45年4月2日～昭和56年4月1日に出生した人で、令和2年3月31日現在において過去に3年（36月）以上の勤務実績を有する人
- ・昭和36年4月2日～昭和45年4月1日に出生した人で、任期の定めのない奈良県公立学校栄養職員として、令和2年3月31日現在において過去に3年（36月）以上の勤務実績を有する人

(2) 受験する校種・教科等の教諭普通免許状を所有（令和3年3月31日までに取得見込を含む）し、所有する免許状の有効な状態を令和3年4月1日現在で保持できる人
ただし、実習助手及び社会人特別選考を受験する場合は、教諭普通免許状の有無は問いません。

1 試験日程について

第1次試験日程について

	一般選考			教職特別選考			小英語 特別選考	中高英語 特別選考	社会人 特別選考	障害者 特別選考	配点
	実習助手 ・ 寄宿舎 指導員	小学校 中高(実技無) 特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	中高 (実技有)	小学校 中高(実技無) 特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	中高 (実技有)						
1 次 試 験	6月27日(土) 試験説明 開始 8:50 試験開始 9:15	一般教養 <マーケット>	一般教養 <マーケット>	一般教養 <マーケット>			一般教養 <マーケット>	一般教養 <マーケット>	個人面接	一般教養 <マーケット>	100点
			教科専門	教科専門	教科専門 (※)	教科専門 (※)	教科専門		教科専門	教科専門	200点 (実技有 150点)
	6月28日(日) 実技試験 開始9:00			実技試験		実技試験				実技試験 (中高実技有 教科の場合)	100点
7月11日(土) ～12日(日) の指定された 日時	全日	集団面接(討議)									100点

○ 6月2日(火)11:00頃 に教職員課ホームページ で、筆記試験の会場(県立高等学校)、及び各種等、教科ごとの集団面接実施日をお知らせする予定です。
○ 各受験者の具体的な集団面接の開始時間は、7月6日(月)11:00頃 に教職員課ホームページ でお知らせする予定です。

予備日・・・筆記試験7月4日(土)、実技試験7月5日(日)、面接試験7月18日(土)

第2次試験日程について

	小学校	小 英語 特別選考	小学校 配点	中学校 高等学校 (実技無) 右記以外の教科	中学校 高等学校 (実技有) 中:音楽・美術 ・保健体育 高:音楽・美術 ・保健体育	特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	小学校 以外の 配点	実習助手 ・ 寄宿舎 指導員	実習助手 ・ 寄宿舎 指導員 配点
2 次 試 験	8月12日 (水)	実技試験 音楽・体育		50点					
	15日 (土) ～ 19日 (水)	個人面接 模擬授業 を含む	個人面接 英語の 模擬授業 を含む	300点	個人面接 (模擬授業を含む) ※中学校及び高等学校外国語(英語) 受験者は、英語による質問があります。		300点	個人面接	300点

○ 模擬授業の課題は、7月17日(金)11:00頃に教職員課ホームページでお知らせする予定です。
○ 上記以外の2次試験に関わる内容(試験会場<県立高等学校>、実技試験の班編制及び個人面接の日時等)は、8月5日(水)11:00頃に教職員課ホームページでお知らせする予定です。

結果発表について

1次試験の結果は8月3日(月)、2次試験の結果は9月11日(金)10:00頃に教職員課ホームページに掲載し、また、それぞれ本人宛にも通知します。

令和3年度 奈良県・大和高田市公立学校 教員採用候補者選考試験受験案内

奈良県教育委員会
大和高田市教育委員会

【受付期間】（インターネット出願のみ）

令和2年 5月1日（金）9:00～5月20日（水）17:00

【1次試験】

令和2年 6月27日（土）（筆記試験） 予備日7月4日（土）
6月28日（日）（実技試験） 予備日7月5日（日）
7月11日（土）、12日（日）いずれかの指定された1日（集団面接（討議））
予備日7月18日（土）

【2次試験】

令和2年 8月12日（水）（実技試験）
8月15日（土）～19日（水）いずれかの指定された1日（個人面接）

今年度の教員採用試験の特徴（主な変更点）

- ・これまで1次、2次試験の両方で実施していた中学校・高等学校の実技試験は、1次試験でのみ実施します。2次試験実施の実技試験は、小学校受験者への実技試験のみとなります。
- ・1次試験において、天災等により試験日程が変更となる場合の予備日を設けます。
- ・加点内容を一部変更しました。高等学校家庭科受験者に管理栄養士、調理師、製菓衛生師の加点を追加し、全校種・教科受験者に公認心理師の加点を追加します。
- ・中学校の数学と技術において、2次試験でICT機器を活用した模擬授業を導入します。

目次

[1]	募集する校種等、教科等及び採用予定者数	P 2
[2]	受験資格	P 3
[3]	選考種別及び試験内容	P 6
[4]	出願手続について	P 7
	1 申込期間	
	2 出願方法	
	3 出願手続の際の注意事項	
[5]	試験日程及び内容等	P 9
	1 1次試験について	
	2 2次試験について	
[6]	受験時の注意事項	P 12
[7]	選考内容及び結果発表について	P 12
[8]	名簿登載及び採用についての注意事項	P 14
[9]	大学院在学・進学者に対する特例	P 14
[10]	試験結果の開示及び過去の試験問題の閲覧等	P 15
[11]	加点申請	P 15

〔1〕 募集する校種等、教科等及び採用予定者数

校種等	教科等	選考区分 特別選考					令和3年度 採用予定者数	
		一般選考	教職経験	小学校英語	中高英語	社会人	障害者特別選考	小計
小学校		○	○	○			○	120人程度
中学校	国語	○	○				○	16人程度
	社会	○	○				○	13人程度
	数学	○	○				○	13人程度
	理科	○	○				○	16人程度
	音楽	○	○				○	8人程度
	美術	○	○				○	8人程度
	保健体育	○	○				○	7人程度
	技術・家庭	○	○				○	8人程度
	外国語(英語)	○	○		○		○	16人程度
高等学校	国語	○	○				○	10人程度
	地理歴史	○	○				○	8人程度
	数学	○	○			○	○	4人程度
	理科(物理・化学・生物)	○	○			○	○	7人程度
	音楽	○	○				○	1人程度
	美術	○	○				○	1人程度
	保健体育	○	○				○	6人程度
	外国語(英語)	○	○		○	○	○	12人程度
	家庭	○	○				○	1人程度
	農業	○	○			○	○	2人程度
	工業(建築・電気・情報)	○	○			○	○	2人程度
	商業	○	○			○	○	2人程度
	福祉	○	○				○	1人程度
特別支援学校		○	○				○	30人程度
養護教諭		○	○				○	10人程度
栄養教諭		○	○				○	6人程度
実習助手・ 寄宿舎指導員	専門学科 (理科・特別支援学校)	○					○	3人程度

- 注) 1 高等学校の外国語(英語)、商業は大和高田市立高田商業高等学校の各々1人を含みます。また、県立学校と大和高田市立学校を併願受験することができます。
- 2 上記いずれか一つの校種等・教科等、選考区分についてのみ受験することができます。ただし、「教職経験特別選考」は「小学校英語教育推進特別選考」又は「中学校・高等学校英語教育推進特別選考」を併せて選択することができます。
- 3 採用予定者数には、各特別選考による採用予定者数を含みます。
- 4 日本国籍を有しない人を採用する場合は、任用の期限を付さない講師(常勤)とします。
- 5 高等学校の採用者は、市立定時制高等学校に配置することがあります。
- 6 実習助手・寄宿舎指導員の採用者は、今後の人事異動により実習助手は寄宿舎指導員に、寄宿舎指導員は実習助手の職に配置転換されることがあります。

〔2〕受験資格

選考区分には、一般選考のほか、障害者特別選考やその他の特別選考があり、次の【共通受験資格】と【個別受験資格】の両方を満たすことによってそれぞれの選考区分を選択できます。

【共通受験資格】

(1) 次のいずれかに該当する人

- ・ **昭和56年4月2日以降**に出生した人
- ・ 昭和45年4月2日～昭和56年4月1日に出生した人で、**令和2年3月31日現在**において過去に**3年（36月）以上の勤務実績**を有する人
 - ※ 国立学校、奈良県以外の公立学校及び私立学校での勤務実績については、**出願時に実績を証明する書類の提出**が必要です。提出が確認されるまでは、受験票を送信することができません。（奈良県内の公立学校における勤務実績についても一部証明が必要な場合がありますが、その際は奈良県教育委員会事務局より連絡します。）
- ・ 昭和36年4月2日～昭和45年4月1日に出生した人で、**任期の定めのない奈良県公立学校栄養職員**として、**令和2年3月31日現在**において過去に**3年（36月）以上の勤務実績**を有する人

勤務実績（月数）の計算方法

ア 対象

国立及び公立**学校**の教諭、私立**学校**の正規の教員、奈良県公立**学校**常勤講師（教諭普通免許状取得を条件に任用される市町村費の常勤講師を含む）及び実習助手（臨時的任用を含む）

※ 栄養教諭：上記に加えて奈良県公立学校栄養職員も含まれます。

実習助手：上記に加えて寄宿舍指導員（臨時的任用を含む）も含まれます。

※ 幼稚園、大学、高等専門学校、専修学校、各種学校、大学校等での正規の教員としての勤務経験、及び民間企業等での勤務経験は対象外です。

イ 計算方法

- ・ 非常勤職員の期間を除きます。
- ・ 育児休業・休職・停職の期間は除算します。
- ・ 1月に満たない場合は、それぞれの日数を通算し、30日を1月とみなします。ただし、通算後の残り日数が15日以上の場合も1月とみなします。

(2) 受験する校種・教科等の教諭普通免許状を所有（令和3年3月31日までに取得見込を含む）し、所有する免許状の有効な状態を令和3年4月1日現在で保持できる人

ただし、実習助手・寄宿舍指導員及び社会人特別選考を受験する場合は、教諭普通免許状の有無は問いません。

※ 実習助手・寄宿舍指導員

理科の実験・実習に関する実務経験又は技術を有すること、または特別支援学校における幼児・児童・生徒の日常生活の世話、生活指導及び学習の支援に関する実務経験を有することが望ましい。

※ 社会人特別選考（合格後に特別免許状の申請が必要）

受験する教科の教諭普通免許状を所有しない場合は、教科に関する専門的な知識経験又は技能を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見をもっている人

(3) 学校教育法第9条及び地方公務員法第16条の欠格事項のいずれにも該当しない人

(4) 県内どこにでも勤務できる人

【個別受験資格】

選 考 区 分	資 格 要 件 等	
一般選考	【共通受験資格】の要件	
特 別 選 考	<p>教 職 経 験 特 別 選 考 (実習助手・ 寄宿舎指導員 志望者を除く)</p>	<p>次の1, 2 どちらかの条件を満たす人</p> <p>1 国立及び公立（奈良県以外）学校の任期を付さない現職教諭、又は私立学校の任期を付さない正規の現職教員で令和2年3月31日現在3年（36月）以上の勤務実績（育児休業・休職・停職の期間は除算）を有し、令和3年3月31日までは現職で、同年4月1日から奈良県で公立学校教諭として勤務することができる人。ただし、出願時に勤務実績と現職であることが確認できる証明書類の提出が別途必要です。</p> <p>2 奈良県内公立学校常勤講師（教諭普通免許状取得を条件に任用される市町村費の常勤講師、又は学校栄養職員を含む）及び実習助手（臨時的任用を含む）として直近5年間（平成27年4月1日～令和2年3月31日）で通算3年（36月）以上の勤務実績を有する人。（<u>原則、奈良県内の公立学校における勤務についての在職証明等の提出は必要ありませんが、一部必要な場合があります。その際には個別に教育委員会より連絡します。</u>）。</p> <p>※奈良県の現職教諭は、教職経験特別選考の対象者にはなりません。 ※幼稚園、大学、高等専門学校、専修学校、各種学校、大学校等での勤務経験は、上記1, 2の勤務経験には含みません。</p>
	<p>小 学 校 英 語 教 育 推 進 特 別 選 考</p>	<p>次のいずれかに該当する人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校と、中学校外国語（英語）又は高等学校外国語（英語）の教諭普通免許状を共に所有（令和3年3月31日までに取得見込の場合を含む） ・ 小学校の教諭普通免許状を所有し、出願時点で16頁〔11〕加点申請Iのいずれかの資格を取得 <p>取得した資格を証明できる書類のコピーを、別途郵送（5月20日（水）までの消印有効）により提出してください。</p> <p>※ 小学校英語専科担当を募集するものではありません。 学級担任及び英語（外国語活動）以外の教科も担当します。</p>
	<p>中 学 校 ・ 高 等 学 校 英 語 教 育 推 進 特 別 選 考</p>	<p>出願時点において、下記の資格のうちいずれか取得している人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実用英語技能検定（日本英語検定協会）1級 ・ TOEFL（国際教育交換協議会）PBT600点以上、若しくは同CBT250点以上、同iBT100点以上 ・ TOEIC（国際ビジネスコミュニケーション協会）860点以上 <p>取得した資格を証明できる書類のコピーを、別途郵送（5月20日（水）までの消印有効）により提出してください。</p>

<p style="text-align: center;">社 会 人 特 別 選 考</p>	<p>○高等学校数学、理科（物理、化学、生物）を受験する場合 次の条件を満たす人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学を卒業又は大学院を修了し、受験する教科に関わる研究施設、民間企業（教育事業を除く）、官公庁等（公立学校を除く）に、<u>現在も正規職員として勤務し、3年以上の勤務実績を有する人。</u> <p>○高等学校外国語（英語）を受験する場合 次の<u>すべての</u>条件を満たす人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学を卒業又は大学院を修了している。 ・ 日本語以外を母語とする国・地域の出身者で、日本の研究施設や民間企業、英語教育関係等での勤務実績がある。 ・ 教員の職務を行う上で必要とされる日本語能力を有している。 <p>※日本国籍を有しない方は、正規採用ですが「任期を付さない常勤講師」となります。</p> <p>※採用後は、原則として国際高校での勤務を予定しています。</p> <p>○高等学校農業、工業（建築、電気・情報）、商業を受験する場合 次の条件を満たす人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校、大学を卒業又は大学院を修了し、受験する教科に関わる研究施設、民間企業（教育事業を除く）、官公庁等（公立学校を除く）に、3年以上の<u>勤務実績を有する人。</u> <p style="text-align: center;"><u>社会人特別選考の受験資格要件としての勤務実績（令和2年3月31日までの常勤のみが対象）には、受験する教科に係る大学院や博士課程での在籍期間も含めることができます。</u> 2次試験に合格した場合にのみ、最終学歴となる学校や大学の卒業証明書及び、在学・在職・勤務証明書等（A4版、様式自由）の提出をしていただきます。</p>
<p style="text-align: center;">障 害 者 特 別 選 考</p>	<p style="text-align: center;"><u>出願時点において、身体障害者手帳（1～6級）、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳（以下障害者手帳等という。）の<u>いずれかの交付を受けている人</u></u></p> <p>試験内容・日時・会場等は原則同じですが、選考にあたっては一般の受験者とは別に可否を判定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ この特別選考は、他のいずれの選考とも重ねて受験することができます。 ※ 障害の状況により、受験時の配慮を希望する人は、願書の「希望する配慮事項」欄に具体的に記入してください。受験に関わる奈良県教育委員会事務局からの連絡について、電話以外の連絡方法を希望される場合も同様に、「希望する配慮事項」欄に希望する具体的な連絡方法を記入してください。 ※ 障害の状況等により、筆記試験、実技試験及び個人面接の実施方法や内容を一部変更することがあります。変更がある場合には、後日個別に奈良県教育委員会事務局から連絡します。 ※ 障害者手帳等については、障害の種類及び等級がわかる頁の写しを郵送（5月20日（水）までの消印有効）により提出してください。 また、試験当日には試験監督官の指示に従って障害者手帳等の原本を提示できるよう持参してください。

〔3〕選考種別及び試験内容

選考種別		1次試験				2次試験		
		一般教養 100点	教科専門	実技試験	集団面接 (討議) 100点	実技試験 50点	個人面接 (模擬授業を含む) 300点	
			200点	-				
一般選考	小学校	○	○	-	○	○	○	
	小学校以外	実技なし	○	○	-	○	○	
		実技あり	○	○	○	○	○	
	実習助手・寄宿舎指導員		○	-	-	○	-	○ (模擬授業なし)
特別選考	教職経験	小学校	免除	○	-	○	○	
		小学校以外 実技なし		○	-	○	-	○
		小学校以外 実技あり		○	○	○	-	○
	小学校英語	○	○	-	○	○	○	
	中高英語	○	免除	-	○	-	○	
	社会人	個人面接に替える	○	-	○	-	○	
障害者特別選考	小学校	○(※)	○(※)	-	○(※)	○(※)	○(※)	
	小学校以外 実技なし	○(※)	○(※)	-	○(※)	-	○(※)	
	小学校以外 実技あり	○(※)	○(※)	○(※)	○(※)	-	○(※)	
	実習助手・ 寄宿舎指導員	○(※)	-	-	○(※)	-	○(※) (模擬授業なし)	

○(※)においては、試験の実施方法や内容を変更することがあります。

- ☆ 1次のみ実技試験あり : 中学校音楽・美術・保健体育、高等学校音楽・美術・保健体育
- 2次のみ実技試験あり : 小学校
- 実技試験なし : 上記以外の校種等・教科等
- ☆ 小学校の教科専門試験は、国語・社会・数学・理科・英語の合計200点
- ★ 中学校数学及び中学校技術の個人面接（模擬授業）について

【模擬授業の内容】

次の①、②のいずれかを選択します。

- ① 模擬授業時間の前半において各自が持参するICT関連機器を用いた模擬授業を行い、後半は自身の模擬授業についての説明を行う。
- ② 模擬授業時に使用するICT関連機器を持参できない場合には、事前に各自が行うICT関連機器を活用した模擬授業の様子を撮影した動画を持参し、模擬授業の前半で映写した後、後半は自身の模擬授業についての説明を行う。

上記①②いずれにおいても、機器や接続の不具合、再生不良等により予定した画像や映像が適切に映写できない場合のために、各自が提示予定の画像等を印刷したもの（カラー印刷可）を持参して下さい。（持参印刷物を用いて予定していた模擬授業を行い、説明も行います。）

模擬授業課題は他教科の受験者同様、7月17日（金）に教職員課ホームページで公開します。

【面接試験教室への設置機器】

- ・**映写用機器**・・・プロジェクター（音声出力可能）を設置します。プロジェクターへの接続用にVGA端子（DE-15コネクタ、ミニD-Sub15ピン）及び、HDMI端子を用いた接続用ケーブル（約5m）をそれぞれ設置します。これに各自が持参したICT関連機器を模擬授業の準備時間内（5分）に接続して活用します。
- ・**スクリーン**・・・黒板左端に移動式ホワイトボード（マーカーによる書き込み可）を設置します。
- ・【模擬授業の内容】の②の場合にも、各自が持参する再生機器を接続しても構いません。
※模擬授業録画映像のデータのみ持参となる場合には、会場設置のノートパソコンで再生します。持参データはDVDに記録したもの（汎用のノートパソコンで再生できる状態に処理したもの）のみ使用可とします。
- ・設置機器等の詳細情報については、模擬授業課題公開時にも一部案内する予定です。

〔4〕出願手続について

1 ◆◆◆ 申込期間 ◆◆◆

令和2年5月1日(金) 9:00 から 令和2年5月20日(水) 17:00 まで

- ※ 申込締切直前は回線が大変混雑します。また、システム管理等のため一時的に利用できない場合がありますので、日程に余裕をもって申し込んでください。
- ※ 使用されるパソコンや通信回線上の障害等が発生した場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

2 ◆◆◆ 出願方法 ◆◆◆

電子申請（インターネット）でのみ受け付けます。

- ※ 郵送及び持参による受付は行いません。ただし、やむを得ない場合には、16頁に記載の問い合わせ先まで連絡してください。

準備	<p>① 利用環境の確認 インターネットと電子メールを利用できるパソコンが必要となります。また、受験票・写真票を印刷するためのプリンターが必要となります。 ※ 携帯電話・スマートフォン等による申し込みは、履歴入力やメールの受け取り、受験票等の印刷等における不具合により正しく出願を完了できない場合がありますので、十分にご注意ください。 また、プリンターをお持ちでない人は、コンビニエンスストアのプリントサービスを利用するなど、各自での対応をお願いします。</p>
申込手順	<p>【受験申込】</p> <p>② 奈良県ホームページ 「電子自治体」 e-古都なら（電子申請）への接続 http://www.pref.nara.jp/</p> <p>③ 手続き名で「教員採用」を選択 利用者登録をされた人：利用者IDとパスワードを入力してログイン 利用者登録をしない人：「利用者登録せずに申し込む方はこちら」をクリック ↓ 「利用規約」を必ず読み、「同意」して進んでください。</p> <p>④ 連絡先メールアドレスを入力し、「完了する」をクリック</p> <p>⑤ 連絡先メールアドレスに返信される申込画面のURLをクリック ※ 迷惑メール対策等を行っている場合は、「pref-nara@s-kantan.com」からのメール受信が可能な設定に変更してください。</p> <p>⑥ 必要事項を入力後、「確認へ進む」をクリック 申込内容を確認の上、「申し込む」をクリック ※ 申込内容については、画面を印刷するなど、出願後に確認できるようにしてください。 ※ 障害等、事情により、受験に際して配慮を希望する人は、「受験上の配慮希望事項欄」に希望内容を入力してください。</p>

⑦ 受験申込完了

「申請完了」画面（整理番号とパスワードが表示される画面）で、「一覧へ戻る」をクリック

※ 申込完了時には、「申込完了通知」メールが返信されます。**整理番号とパスワードは受験票をプリントアウトするときに必要**となりますので、メールアドレスだけでなく、必ず**手書きで控えて**おいてください。

利用者ID		パスワード	
整理番号		パスワード	

【必要書類の送付】

次の選考区分及び要件に該当する人は、**電子申請（インターネット）で出願した上で、速やかに必要な提出書類を書留郵便で郵送**してください。必要書類が確認できない場合、受験票・写真票を送信することができませんので、注意してください。
 <郵送先> 〒630-8502 奈良県教育委員会事務局教職員課定数管理係（住所不要）

※ 封筒の表面に「**出願関係書類在中**」と朱書きする。

選考区分	要件	提出書類
一般選考	生年月日が昭和45年4月2日～昭和56年4月1日で、 国立及び奈良県以外の公立学校の教諭、私立学校の正規教員	在職証明書 A4判 様式自由 職名・在職期間 が明記されたもの
教職経験特別選考	国立及び奈良県以外の公立学校の現職教諭、私立学校の正規の現職教員	
中高英語特別選考		英語資格に係る実施団体が発行する証明書のコピー
小英語特別選考	中学校外国語（英語）又は高等学校外国語（英語）の教諭普通免許状を所有	該当する所有免許状の写し（取得見込みの場合は、 取得後速やかに提出する ） 英語資格に係る実施団体が発行する証明書のコピー
社会人特別選考		自己推薦文 （A4判） 様式自由 2000字以内
障害者特別選考		障害者手帳等の障害の種類及び等級がわかる頁の写し

【受験票・写真票の交付】

⑧ 連絡先メールアドレスに受験票・写真票を添付したメールを送信

6月2日（火）頃送信予定

※ 6月4日（木）までに受験票・写真票を添付したメールが届かない場合は、16頁に記載の問い合わせ先まで連絡してください。

⑨ 自分の整理番号とパスワードを入力し、受験票・写真票をダウンロードし、印刷

【写真票の郵送について】

⑩ 写真を貼り付けた**写真票**（※）を**折らずに角3封筒**（216mm×277mm）に入れ、

6月12日（金）**必着**で**教職員課定数管理係宛てに書留郵便で郵送**してください。

※ 写真票の写真は、**申込日前3か月以内に撮影したもので「縦4.5cm、横3.5cm、上半身、脱帽、正面向き」のものに限り**ます。また、写真の裏面には、氏名、受験校種等・教科等を記載してください。

受験票にも、写真票に貼り付けた写真と同じものを貼り、1次試験当日には必ず持参してください。

3 ◆◆◆ 出願手続の際の注意事項 ◆◆◆

- (1) 出願内容等の取り扱い
 出願受付段階では、個々のすべての受験資格要件を確認することはできません。後日、受験資格要件を満たしていないことや、虚偽の記載があることが判明した時点で失格となることがありますので、各自で十分確認し、出願してください。
- (2) 出願内容に対する確認
 出願内容について確認したいことがある場合には、奈良県教育委員会事務局教職員課 (0742-27-9852) より電話で連絡する場合があります。特に携帯電話などで着信拒否設定がされている場合には、連絡が受け取れるように設定してください。
連絡が取れない場合や指定する期日までに修正に応じない場合等には、理由の如何を問わず、出願が無かったものとして取り扱う場合があります。
- (3) 重複出願
同一人物から複数の出願が行われた場合（重複出願）は、出願の全てを無効とします。いずれの出願についても一切受理しません。ただし、出願期間内（令和2年5月20日（水）17:00まで）であれば、出願を取り下げることが可能です。申請画面から不要な出願は取り下げてください。もし、取り下げの処理ができない場合は、16頁に記載の問い合わせ先まで連絡してください。出願期間締切後は、理由の如何を問わず、出願を取り下げることができません。
- (4) 受験が認められない場合でも、提出された書類は返却しません。

〔5〕 試験日程及び内容等

1 ◆◆◆ 1次試験について ◆◆◆

1 試験日程について

	一般選考			教職特別選考		小英語特別選考	中高英語特別選考	社会人特別選考	障害者特別選考	配点	
	実習助手・ 宿舎 指導員	小学校 中高(実技無) 特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	中高 (実技有)	小学校 中高(実技無) 特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	中高 (実技有)						
1 次 試 験	6月27日(土) 試験説明 開始 8:50 試験開始 9:15	一般教養 <マークシート>	一般教養 <マークシート>	一般教養 <マークシート>			一般教養 <マークシート>	一般教養 <マークシート>	個人面接	一般教養 <マークシート>	100点
			教科専門	教科専門	教科専門 (※)	教科専門 (※)	教科専門		教科専門	教科専門	200点 (実技有 150点)
	6月28日(日) 実技試験 開始9:00			実技試験		実技試験				実技試験 (中高実技有 教科の場合)	100点
7月11日(土) ～12日(日) の指定された 日時	全日	集団面接(討議)								100点	

- 6月2日(火)11:00頃 に 教職員課ホームページ で、筆記試験の会場(県立高等学校)、及び各種等、教科ごとの集団面接実施日をお知らせする予定です。
- 各受験者の具体的な集団面接の開始時間は、7月6日(月)11:00頃 に 教職員課ホームページ でお知らせする予定です。

(※)教職経験特別選考受験者は、一般教養試験が免除されているため、6月27日(土)の日程は下記のとおりです。
 受付開始時刻 午前10時00分(会場の都合上、午前10時00分より早く試験会場には来ないでください。)
 筆記試験説明開始 午前10時45分
 筆記試験開始時刻 午前11時10分 (注)筆記試験開始後20分までに試験会場に入室しなかった場合は、受験できません。

2 試験内容について

試験内容	実施方法	出題内容等
一般教養	マークシート	教職教養と時事問題を出題し、マークシートで解答します。
教科専門	筆記	<p>全ての校種、教科においてマークシートで解答する問題があります。</p> <p>小学校の英語、中学校及び高等学校の外国語（英語）は、リスニング問題を含みます。</p> <p>高等学校地理歴史及び理科は、全ての領域の内容を出題範囲とする共通問題（全員解答）と選択問題（2領域を選択し、それぞれ解答）を出題します。</p> <p>※ 選択問題・・・地理歴史は世界史、日本史、地理から2領域を選択する。 理科は出願時に選択した領域を含め、物理、化学、生物から2領域を選択する。</p>

3 実技試験について

校種等	教科等	課題及び持参物等
中学校 高等学校	音楽	<p>《創作を含む新曲視奏》</p> <p>予見時間内に楽譜の指定部分の旋律を創作し、アルトリコーダーで演奏します。 ※アルトリコーダー、筆記用具は各自持参してください。 ※楽譜に書き込んだ内容も採点に含みます。</p> <p>《弾き歌い》</p> <p>下記の2曲から、当日指定する曲を指定する調に移調し、ピアノ伴奏を付けて主旋律を歌唱します。（暗譜）</p> <p>①「浜辺の歌」 林 古溪 作詞 / 成田 為三 作曲 ②「早春賦」 吉丸 一昌 作詞 / 中田 章 作曲</p> <p>《聴音》</p> <p>※和声聴音を含みます。</p>
中学校 高等学校	美術	<p>《鉛筆による素描》</p> <p>《水彩絵の具による表現》</p> <p>素描に使用する用具、水彩絵の具の表現に必要な道具、及び画板を持参してください。</p>
中学校 高等学校	保健 体育	<p>球技（ゴール型：バスケットボール）、武道（柔道又は剣道を出願時に選択）</p> <p>水泳（背泳ぎ、平泳ぎ、クロール）、陸上競技（ハードル走）</p> <p>※ 運動着、水泳着及び体育館用運動靴を持参してください。</p>

4 1次試験受験当日の持参物について

- (1) 受験票
- (2) 加点申請をした人は、申請に必要な書類のコピー（それぞれの書類の右下に受験番号を記入）
- (3) 筆記用具（鉛筆等）、消しゴム、上履き、靴入れ、実技試験に必要なもの
※一般教養試験のほか、教科専門試験においてもマークシート形式で解答する場合があります。
- (4) **結果通知用封筒1通**（長3：120mm×235mmの定形のり付き封筒に**94円切手**を貼り、**宛先**（受験者住所及び氏名）を記入し、封筒**表面右下**には**受験番号**も記入してください。

2 ◆◆◆ 2次試験について ◆◆◆

1 試験日程について

一般選考、教職経験特別選考、社会人特別選考、障害者特別選考は、選考種別ごとに下記のような日程で行います。

	小学校	小 英語 特別選考	小学校 配点	中学校 高等学校 (実技無) 右記以外の教科	中学校 高等学校 (実技有) 中:音楽・美術 ・保健体育 高:音楽・美術 ・保健体育	特別支援学校 養護教諭 栄養教諭	小学校 以外の 配点	実習助手 ・ 寄宿舎 指導員	実習助手 ・ 寄宿舎 指導員 配点
2 次 試 験	8月12日 (水)	実技試験 音楽・体育		50点					
	15日 (土) ～ 19日 (水)	個人面接 模擬授業 を含む	個人面接 英語の 模擬授業 を含む	300点	個人面接 (模擬授業を含む) ※中学校及び高等学校外国語(英語) 受験者は、英語による質問があります。		300点	個人面接	300点

- 模擬授業の課題は、7月17日(金)11:00頃に教職員課ホームページでお知らせする予定です。
- 上記以外の2次試験に関わる内容(試験会場<県立高等学校>、実技試験の班編制及び個人面接の日時等)は、8月5日(水)11:00頃に教職員課ホームページでお知らせする予定です。

2 実技試験について

校種等	教科等	課題及び持参物等
小学校	音楽	《弾き歌い》 第4学年の共通教材「もみじ」に伴奏を付けて、主旋律を歌唱します。(暗譜) ※使用する楽器は電子ピアノ(88鍵、ペダル付)です。
	体育	器械運動(マット運動)、水泳(クロール)、 ボール運動(ゴール型)及び走・跳の運動(小型ハードル走等) ※運動着、水泳着及び体育館用運動靴を持参してください。

〔6〕受験時の注意事項

- (1) 試験場への**自動車、二輪車、自転車の乗り入れ**及び**周辺道路上、コンビニ等周辺施設への駐車は厳禁**です。また、自動車やタクシーでの**送迎**も禁止します。
- (2) 障害等があり、試験会場への自動車等の乗り入れや受験に際して配慮を希望する人は、「受験上の配慮希望事項欄」に具体的に記入してください。（記入した内容により、個人面談を実施する場合があります。実施する場合には後日連絡します。）
- (3) 試験を欠席した時点で辞退として取り扱いますので、欠席連絡は不要です。筆記試験においては**試験開始後20分までに試験会場教室に入室しなかった場合**、また面接及び実技試験においては**集合時刻までに集合場所にいない場合には、欠席とみなします**。
- (4) **受験者が試験日時の希望や変更を申し出ることはできません**。また、受験すべき試験等を1つでも受験しなかった場合は、その後に実施する試験等を受験することはできません。
- (5) 試験会場への電話等で問い合わせについては、一切受け付けることができません。
- (6) 不正行為があった場合は、以後の試験を受験することはできません。
- (7) 試験場の敷地内においては、I Cレコーダーやスマートフォン、携帯電話、タブレット端末等、録音・録画・通信・通話のできる電子機器の使用を禁止します。また、電卓等の計算機やスマートウォッチ、計算機能のついた時計の使用はできません。**試験中に身につけていた場合には、失格となる不正行為とみなし、以後の試験を受験することはできません**。
- (8) 試験会場敷地内は全面禁煙です。
- (9) 暑さ対策のため、**上着・ネクタイの着用は必要ありません**。
- (10) **今後のお知らせは、奈良県教育委員会事務局教職員課ホームページに掲載**しますので、注意深く確認してください。ホームページアドレス (<http://www.pref.nara.jp/1695.htm>)
- (11) 台風などの非常災害等により、やむを得ず選考日程等を変更する場合は、奈良県教育委員会事務局教職員課のホームページでお知らせします。各自、教職員課ホームページを確認の上、対応してください。

〔7〕選考内容及び結果発表について

1 選考内容

		評 価 の 内 容	選考基準
1 次 試 験	一般教養	○教職教養・時事問題に関して児童・生徒を指導する上で必要な知識や理解及び教員として求められる資質能力を問う。	○全ての試験及び加点の合計点を基に総合的に判定する。
	教科専門 筆記	○各校種・教科において児童・生徒を指導する上で必要な教科専門の力量があるかを問う。	

1次試験 実技	中・高 音楽	<p>《創作を含む新曲視奏》</p> <p>○旋律の創作と読譜、アルトリコーダー演奏の技能を問う。</p> <p>《弾き歌い》</p> <p>○ピアノによる弾き歌いにより、歌唱指導に関して必要な技能を問う。</p> <p>《聴音》</p> <p>○リズム、旋律、和声を聴き取り、記譜する技能を問う。</p>	○各試験には、それぞれ合格基準があり、合計得点が上位であっても基準に達しないものがある場合は不合格となる。
	中・高 美術	○鉛筆素描及び水彩絵の具による作品から、美術の指導に関して必要な表現の技能を問う。	
	中・高 保健体育	○中・高等学校での指導する各領域（種目）の基本的な技能の習得状況及び態度・姿勢を問う。	
1次試験 面接	集団面接 (討議)	<p>○教員としての職務を遂行するのにふさわしい能力・適性をもった人物を選考する。</p> <p>○集団面接（討議）では集団の中で発揮される資質や能力を評価する。</p> <p>①客観的分析力 ②論理的思考力 ③対人間関係能力・協調性 ④説得力</p>	
2次試験 実技	小学校 音楽	○小学校の音楽授業において指導する歌唱、器楽の基本的な技能を問う。	○受験した試験の合計得点を基に総合的に判定する。
	小学校 体育	○小学校の体育授業において指導する主な領域（種目）の基本的な技能の習得状況及び態度・姿勢を問う。	
2次試験 面接	模擬授業	<p>○教員としての職務を遂行するのにふさわしい資質・能力・適性をもった人物を選考する。</p> <p>○生徒を引きつける魅力と授業力に優れた人物を選考する。</p> <p>①表情・姿勢・態度 ②表現力・的確な対応 ③専門的知識・理解 ④指導方法・創意工夫</p>	
	個人面接	<p>○教員としての職務を遂行するのにふさわしい資質・能力・適性をもった人物を選考する。</p> <p>○自立した社会人としての豊かな人間性、教育者としての識見、資質・適性等、総合的に優れた人物を選考する。</p> <p>①自立した社会人としての豊かな人間性 ②自己成長に向けた探究心 ③問題解決や社会の変化に柔軟に対応できる能力 ④教育者としての識見・資質・適性</p>	

2 結果発表

1次試験の結果は8月3日(月)、2次試験の結果は9月11日(金)10:00頃に教職員課ホームページに掲載し、また、それぞれ本人宛にも通知します。ただし、電話等での問い合わせに応じることはできません。

1次試験の不合格者及び2次試験の合格者・不合格者には、総合得点と順位を結果通知書に記載します。

3 合格後の手続

社会人を対象とした特別選考受験者で2次試験に合格した場合は、在職・勤務証明書等（A4判、様式自由）を提出してください。また、特別免許状の授与を受けることが必要です。

4 合格通知後であっても、1次試験及び2次試験で不正が発覚した場合、合格を取り消します。

〔8〕名簿登載及び採用についての注意事項

- (1) 合格者は、採用内定後に奈良県公立学校教員採用候補者名簿に1年間登載され、原則として令和3年4月1日に採用されます。ただし、奈良県教育委員会の指定する健康診断を受診し、適当と認められないときには採用を検討することがあります。
- (2) 採用とは、地方公務員法第22条に基づく条件附採用であり、教員として1年間（養護教諭及び栄養教諭、実習助手は6月間）を勤務し、その間、職務を良好な成績で遂行したときに初めて正式採用となります。
- (3) 名簿登載期間中に、次の事項に該当する場合は、名簿から削除します。
 - ・3頁〔2〕受験資格の要件を満たさないことが判明した場合
 - ・願書に虚偽の記載があったり、教員としてふさわしくない事実が明らかになった場合

〔9〕大学院在学・進学者に対する特例

専修免許状を取得できる大学院修士課程又は教職大学院（以下「大学院等」という。）に、令和2年度に修学中の人は1年間、令和3年度から修学する人は2年間、名簿登載期間を延長します。

ただし、名簿登載期間の延長には、次の条件を満たす必要があります。また、延長期間内に休学の期間を含めることはできません。

- (1) 令和3年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験に合格後、令和2年12月23日(水)（当日消印有効）までに、次の書類を奈良県教育委員会事務局教職員課へ郵送すること。
 - ・採用猶予申請書（合格発表後に教職員課ホームページに掲載）
 - ・大学院等に修学している（する）ことを証明する書類
- (2) 猶予期間終了までに、大学院修士課程を修了すること。
- (3) 猶予期間終了までに、令和3年度奈良県公立学校教員採用候補者選考試験で合格した校種等・教科等の専修免許状を取得すること。

[10] 試験結果の開示及び過去の試験問題の閲覧等

1 試験結果の開示

試験の結果（総合得点・順位及び各試験の得点）について、奈良県個人情報保護条例に基づき、口頭による開示を請求することができます。受験者本人以外からの請求、電話やはがきによる請求では開示できません。

請求できる人	開示内容	開示期間	時間	持参物	開示場所
1次試験 不合格者	各試験の点数 総合得点 順位	1次試験 結果発表日 から1か月間	開庁日の 午前9時から 午後5時まで 結果発表日は 午前10時15分から	○ 受験票 ○ 本人を証明で きるもの（運転 免許証・健康保 険証・学生証な ど）	奈良県教育委員会 事務局教職員課 (奈良県庁東棟2階) 奈良市登大路町30 電話0742-27-9852
2次試験 受験者	各試験の点数 総合得点 順位	2次試験 結果発表日 から1か月間			

2 過去の試験問題の閲覧等

平成28年度から令和2年度の1次試験筆記試験（一般教養試験、教科専門試験）の問題及び解答、面接試験（集団面接討議テーマ、模擬授業課題）は、奈良県庁東棟1階県政情報センター（0742-27-8348）で閲覧及びコピー（有料：1枚10円）することができます。

利用時間は、土・日・祝日及び年末年始の休日を除く開庁日の午前9時から午後5時までです。

※ なお、著作権許諾の関係で、一部閲覧できない箇所があります。

[11] 加点申請

- 次のA～Jに該当する人については、「**加点申請**」することにより**1次試験に限り加点**します。
障害者特別選考は一般選考と同様に加点の対象となりますが、1次試験が一部免除となる**教職経験特別選考**および**社会人特別選考**、**中・高英語特別選考**を受験する場合には、**加点はありません**。
※ A～Fに限り、令和3年3月31日までに取得見込の人を含みます。
- 加点区分A～Jにおいて、異なる区分については複数加点申請することはできますが、同一区分内では複数の加点申請を行うことはできません。
- 加点申請は、出願時、①～⑮の「**加点申請番号**」を選択して申請してください。
- 加点申請した人は、**区分表に示された提出物を6月27日(土)に試験会場に持参**してください。
- 加点区分A～Fを取得見込で採用試験に合格した人は、取得後に必ず免許状等のコピーを奈良県教育委員会事務局教職員課まで持参してください。（1次試験受験時には、教諭普通免許状の取得見込を証明する書類の提出は必要ありません。）

必要な証明書類を提出しない場合や、取得見込で受験し、令和3年3月31日までに取得できない、又は取得を証明できなかった場合、加点が無効となり、採用内定を取り消すことがあります。

区分	受験する校種等(教科等)	選考種別	加点対象となる内容	加点点	申請番号	提出物	
A	小学校	一般選考	小学校及び中学校「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」「保健体育」のいずれかの教諭普通免許状を共に所有	6点	①	願書の加点申請欄で申請した免許状等のコピー	
			又は	小学校及び中学校「音楽」「美術」「技術」「家庭」のいずれかの教諭普通免許状を共に所有	10点		②
		小英語特別選考	小学校及び英語以外の中学校教諭普通免許状を共に所有	6点	③		
			又は	小学校及び英語の中学校教諭普通免許状を共に所有	10点		④
B	中学校	一般選考	次のいずれかに該当 ・小学校及び中学校教諭普通免許状を共に所有 ・「音楽」「美術」「技術」「家庭」を含む 中学校教諭普通免許状を複数所有	6点	⑤	小学校 教諭普通免許状 中学校 教諭普通免許状 高等学校 教諭普通免許状 特別支援学校 教諭普通免許状 司書教諭講習 修了証書	
C	中学校	一般選考	司書教諭の資格(文科省発行の修了証書)を所有	6点	⑥		
D	小学校 中学校	一般選考	受験する校種、教科等の教諭普通免許状と 「特別支援学校」の教諭普通免許状を所有	6点	⑦		
E	高等学校	一般選考	受験する教科等の高等学校教諭普通免許状と 「情報」の高等学校教諭普通免許状を共に所有	6点	⑧		
F	高等学校 (地理歴史)	一般選考	「公民」の高等学校教諭普通免許状を所有	6点	⑨		
G	高等学校 (家庭)	一般選考	次のいずれかの資格を所有 管理栄養士、調理師、製菓衛生師	6点	⑩		管理栄養士免許状 調理師免許状 製菓衛生師免許状
H	高等学校 (福祉)	一般選考	「介護福祉士」の資格を所有	6点	⑪		介護福祉士登録証
I	小学校	一般選考	次のいずれかの資格を取得 ・実用英語技能検定(日本英語検定協会) 準1級以上 ・TOEFL(国際教育交換協議会)PBT550点以上 ・ " CBT213点以上 ・ " iBT 80点以上 ・TOEIC(国際ビジネスコミュニケーション協会) 730点以上(公開テストに限る)	6点	⑫		実施団体が発行する 資格証明書のコピー
		小英語特別選考			⑬		
	中学校 (英語) 高等学校 (英語)	一般選考		10点	⑭		
J	全校種等 教科等	一般選考 小英語特別選考	次のいずれかの資格を所有 臨床心理士、公認心理師、社会福祉士、精神保健福祉士	6点	⑮	資格証明書のコピー	

※表中の校種・教科や選考種別を、障害者特別選考として受験する場合についても同様に加点を申請することができます。

<問い合わせ先>

奈良県教育委員会事務局教職員課定数管理係
TEL 0742-27-9852 (直通)